

総合地球環境学研究所
特任助教（熱帯泥炭社会プロジェクト）の公募について

1 所属・職種及び人数

研究部（熱帯泥炭社会プロジェクト）・特任助教 1名

2 任期

着任日から令和4年3月31日まで（再任なし）

3 職務内容

平成29年度よりFRを開始した熱帯泥炭社会プロジェクトでは、特殊な気候条件に存在する熱帯泥炭社会の環境脆弱性への適応と変容可能性について明らかにし、地域住民による持続的な適応型泥炭地管理モデルの実施・検討を目的とした研究を行っています。

このたび、熱帯泥炭社会プロジェクトのプロジェクトリーダーと緊密に協力しながら、プロジェクトの研究推進と管理運営業務にあたる特任助教を募集します。

具体的な職務内容は次のとおりです。

- (1) 熱帯泥炭社会プロジェクトのいずれかの研究内容を中心に担当しつつ、サブリーダーとして全般的にプロジェクトの研究推進にあたる。
- (2) 熱帯泥炭社会プロジェクトの管理運営業務をサブリーダーとして担う。
- (3) 特任助教として本研究所の運営業務を担う。

4 応募条件

- (1) 熱帯泥炭社会プロジェクトの研究内容に関連する分野（※）において、博士学位またはPh.D.を有すること。
- (2) 熱帯泥炭社会プロジェクトの研究内容に関する幅広い関心と研究・実践の強い意欲を有するとともに、研究内容に関連する分野（※）において、研究と実践の豊富な経験を有すること。
- (3) 多様な分野の研究者や地域の多様な関係者などが参加するプロジェクト研究の推進と運営に関して、十分な理解（もしくは経験）を有するとともに、プロジェクトのサブリーダーを担う管理能力とコミュニケーション能力を有すること。
- (4) 日本語および英語で、職務内容が遂行できること。
※ 気象・気候学、地域研究など。

5 着任時期

令和3年4月1日以降の可能な限り早い時期とする。

6 応募期限

令和2年11月30日（月）午後5時（必着）

7 労働条件

(1) 給与・手当

年俸制（600万円）

※ 諸手当（超過勤務手当を除く）、賞与、退職手当等は支給しない。（大学共同利用機関法人人間文化研究機構特定有期雇用職員規程に定めるところによる）

<https://www.nihu.jp/sites/default/files/regulation/kh-13.pdf>

(2) 勤務形態

始業8時30分、終業17時（休憩12時15分から13時まで）を基本とする裁量労働制

(3) 休日

土・日曜日、祝日、年末・年始（12月29日から1月3日まで）

(4) その他

勤務地は総合地球環境学研究所（京都市北区上賀茂本山457-4）です。
文部科学省共済組合及び雇用保険に加入します。

8 提出書類

(1) 履歴書（写真貼付。連絡先（電話、E-mail アドレス）を記入のこと）

(2) 職務内容についての抱負

(3) 職務内容に関するこれまでの経験と実績（応募条件を満たすことも含めて詳しく記載のこと）

(4) 研究業績リスト及び主要論文等（5編以内）の別刷（コピー可）

(5) 応募者について意見を述べられる方2名の氏名、所属、職名、連絡先（住所、電話番号、E-mail アドレス）

※ 提出書類は、すべて A4 横書きとし、それぞれ別葉として各葉に応募者氏名を記入すること。

※ 提出書類は返却いたしません。

※ 提出書類は当人事の審査資料としてのみ使用します。

9 選考方法

- ・ 提出書類による書面審査を行い、必要に応じ面接審査を実施します。
- ・ 面接審査を受けていただく場合の交通費等の費用は、応募者の自己負担とさせていただきますので、予めご承知おきください。

10 書類提出先

〒603-8047 京都府京都市北区上賀茂本山457-4
総合地球環境学研究所 管理部企画連携課人事係

※ 封筒の表に必ず「特任助教（熱帯泥炭社会プロジェクト）」と朱書の上、簡易書留郵便にて送付して下さい。

11 問い合わせ先

総合地球環境学研究所 管理部企画連携課人事係

電話 075-707-2100（代表）

E-mail jinji*chikyuu.ac.jp（*を@に変更してください。）

12 その他

- ・ 総合地球環境学研究所は国籍や性別に関わらず、すべての個人に平等な機会を保証します。
- ・ 総合地球環境学研究所は男女共同参画を推進しています。多数の女性からの積極的な応募を期待します。
- ・ 総合地球環境学研究所では喫煙場所に指定された場所を除き、喫煙を禁止するなど、受動喫煙の防止を図っています。